

関私教協公開研究会
教員採用試験と適性検査—心理検査 MMPI 利用について—
開催のご案内

日時：2011年3月14日（月）13：00～15：00

会場：二松学舎大学 九段キャンパス 3号館 3501 教室
(東京都千代田区九段南 2-2-4 tel.03-3265-3758)

主催：関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会
(担当：教育実習のハラスメント防止部会)

講師：荒川和歌子先生（日本 MMPI 臨床研究会事務局 臨床心理士）

【プロフィール】

- 平成 13 年（2001 年） 北海道教育大学教育学部 卒業
平成 17 年（2005 年） 札幌学院大学大学院 臨床心理学研究科 修了
南平岸内科クリニック 臨床心理部門 勤務
日本心理学会、日本心理臨床学会、日本不安障害学会等学会所属
・「解離症状を有する患者の MMPI プロフィール—青年期不安定群ならびに統合失調症群との比較検討—」 『MMPI 研究・臨床情報交換誌』
・『専門医のための精神科臨床リュミエール 20 解離性障害』（分担執筆）
・「嘔吐恐怖症を併発したパニック障害患者の検討」（共著） 『日本心療内科学会誌』 など

趣旨：

教育実習のハラスメント防止部会では、教員採用試験受験者から「適性検査」について相談を受けた会員校からの報告を受け、ハラスメント防止の観点から、関私教協事務局を通じて「適性検査」を実施した教育委員会に問い合わせました。その結果、①適性検査として使用されている検査は「心理検査 MMPI」であること、②結果に問題がある受験生については臨床心理士が内容を確認し面接資料として利用していること、③面接時には面接資料に基づいて質問を考えていることが分かりました。教員採用にあたり「適性検査」がどのように用いられていくのか、教員養成の側からも情報を得る必要があると思います。

そこで、教育実習のハラスメント防止部会では、まず、「心理検査 MMPI」についての公開研究会を開催することにしました。今後、教員採用試験への「適性検査」の導入が進む可能性を踏まえ、会員校への情報提供の機会にしたいと思います。

参加申込：事前申し込みは不要

参加費：無料

アクセス：地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分

本研究会に関するお問い合わせ先：

内海崎貴子（川村学園女子大学）

Uchimizaki@kgwu.ac.jp 04-7183-9268（研究室）

